

市職員の「定員適正化」についてお知らせします

～人吉市第3次定員適正化計画～

■□■ 今後8年間で職員数26人を削減します（削減率▲7.6%） ■□■

○計画期間：平成24年度から31年度までの8年間

○数値目標：平成23年4月1日現在の全職員数 342人（教育長含む）

⇒ 平成32年4月1日現在の全職員数 316人（▲26人、▲7.6%）

1 定員適正化計画とは

県や市町村などの地方公共団体が、行財政改革の一環として、自主的に定員管理の数値目標を設定し、適正な定員管理の推進に取り組むための計画のことをいいます。

2 定員適正化計画の目的 ～「持続可能な財政運営」のために～

第5次人吉市総合計画（平成24年度～平成31年度）に掲げる「持続可能な財政運営」を実現するために、組織・人員のスリム化による人件費の削減と効率的で良質な住民サービスの提供という課題を同時に解決する必要があります。

3 定員適正化計画の内容

○計画期間

■目標年月日 前期（中間）：平成28年4月1日 後期（最終）：平成32年4月1日

■計画期間 前期計画（平成24年度から平成27年度までの4年間）

後期計画（平成28年度から平成31年度までの4年間） 計8年間

○数値目標

表 定員適正化計画に基づく職員数の設定目標

（単位：人）

区分	基準年月日	前期目標（中間）		後期目標（最終）	
	H23.4.1 現在	H28.4.1 現在	比較 H23→H28	H32.4.1 現在	比較 H23→H32
一般行政	250	241	▲9	228	▲22
特別行政（教育）	42	41	▲1	38	▲4
普通会計職員数 計	292	282	▲10	266	▲26
削減率（%）			▲3.4%		▲8.9%
公営企業等会計	50	50	0	50	0
全職員合計	342	332	▲10	316	▲26
削減率（%）			▲2.9%		▲7.6%

※後期目標（最終）の普通会計職員数は、H22.4.1現在の「類似団体（修正値）」が指標である。

※「公営企業等会計」…水道、下水道、その他（国保・介護・後期高齢）

4 定員適正化へ向けた取組

- （1）人材育成の推進と組織マネジメント能力の向上
- （2）組織機構・人員配置の見直し
- （3）業務の改善と見直し（スクラップ&ビルドの徹底）
- （4）アウトソーシングの推進（指定管理者の導入、民間への業務委託）
- （5）任期付職員、再任用職員、非常勤職員（嘱託職員）の活用

※詳しい内容については、市ホームページからダウンロードして見るすることができます。